

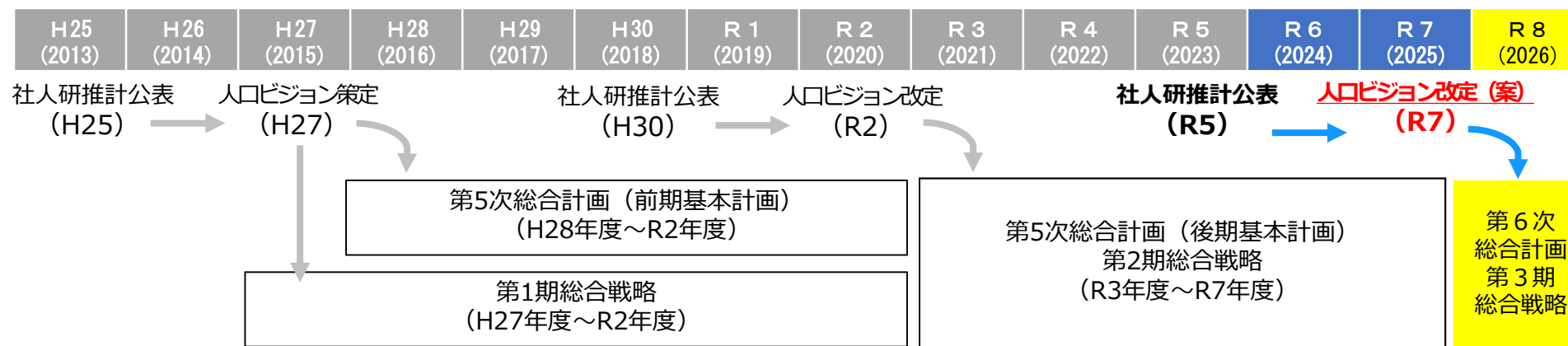
見附市人口ビジョン (令和 7 年改定)

概要(案)

令和7年7月14日
第 2 回 見附市まちづくり総合審議会

事務局 (企画調整課 総合政策室)

見附市人口ビジョン 概要



- 第5次総合計画 前期基本計画、第1期総合戦略の策定にあたり、平成25年公表の社人研※の推計値をもとに、平成27年度に見附市人口ビジョンを策定。
- 第5次総合計画 後期基本計画・第2期総合戦略の策定にあたり、平成30年に公表された社人研の推計値をもとに、これまでの人口ビジョン達成状況を勘案し、令和2年度に下方修正。

※社人研…国立社会保障・人口問題研究所の略。国や各地域の将来人口の推計等を行う国の研究機関。

① これまでの人口ビジョンの達成状況、人口動態の分析

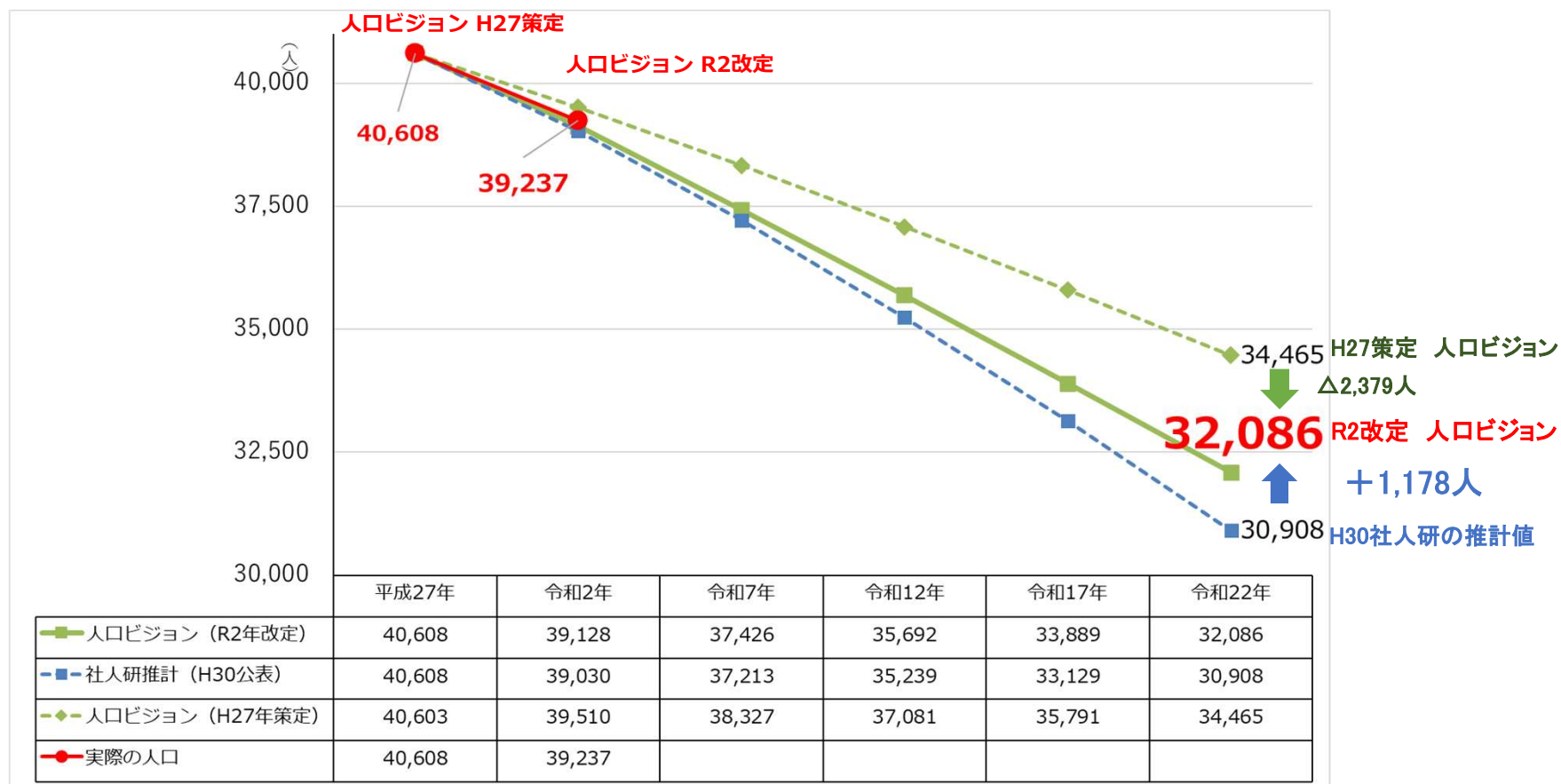
② 最新の社人研推計（令和5年公表）の分析

⇒見附市人口ビジョンの見直しを行い、第6次総合計画策定へつなげる

これまでの人口ビジョンの達成状況

人口動態の分析

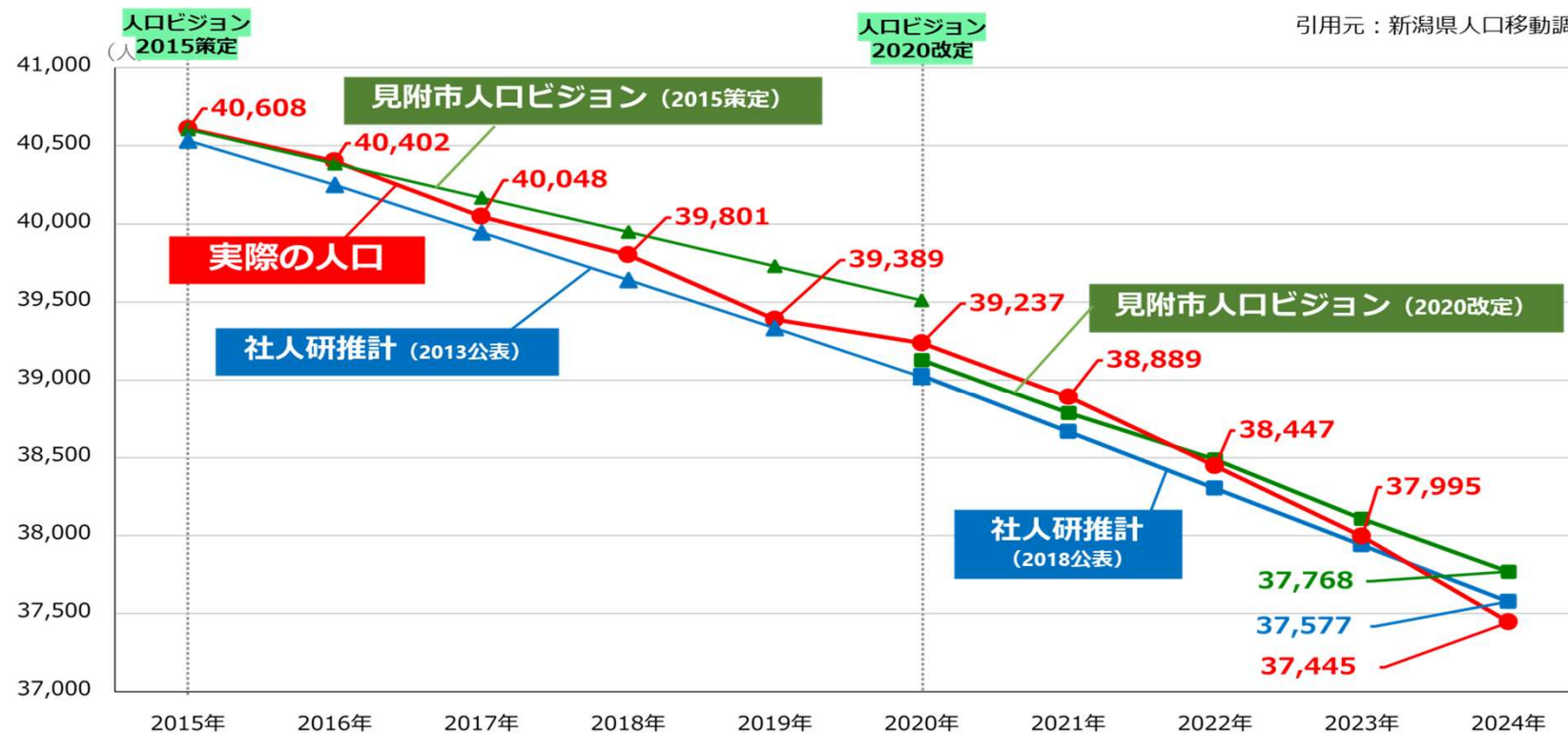
見附市人口ビジョン 概要



- 見附市の人口の現状を分析し、課題を明確にするとともに将来の展望を描くため、平成27年度に「見附市人口ビジョン」策定。
- 将来の人口、出生数、社会動態等に関する令和22（2040）年までの目標値を設定し、人口減少の抑制に向けた取組や進捗評価を実施。

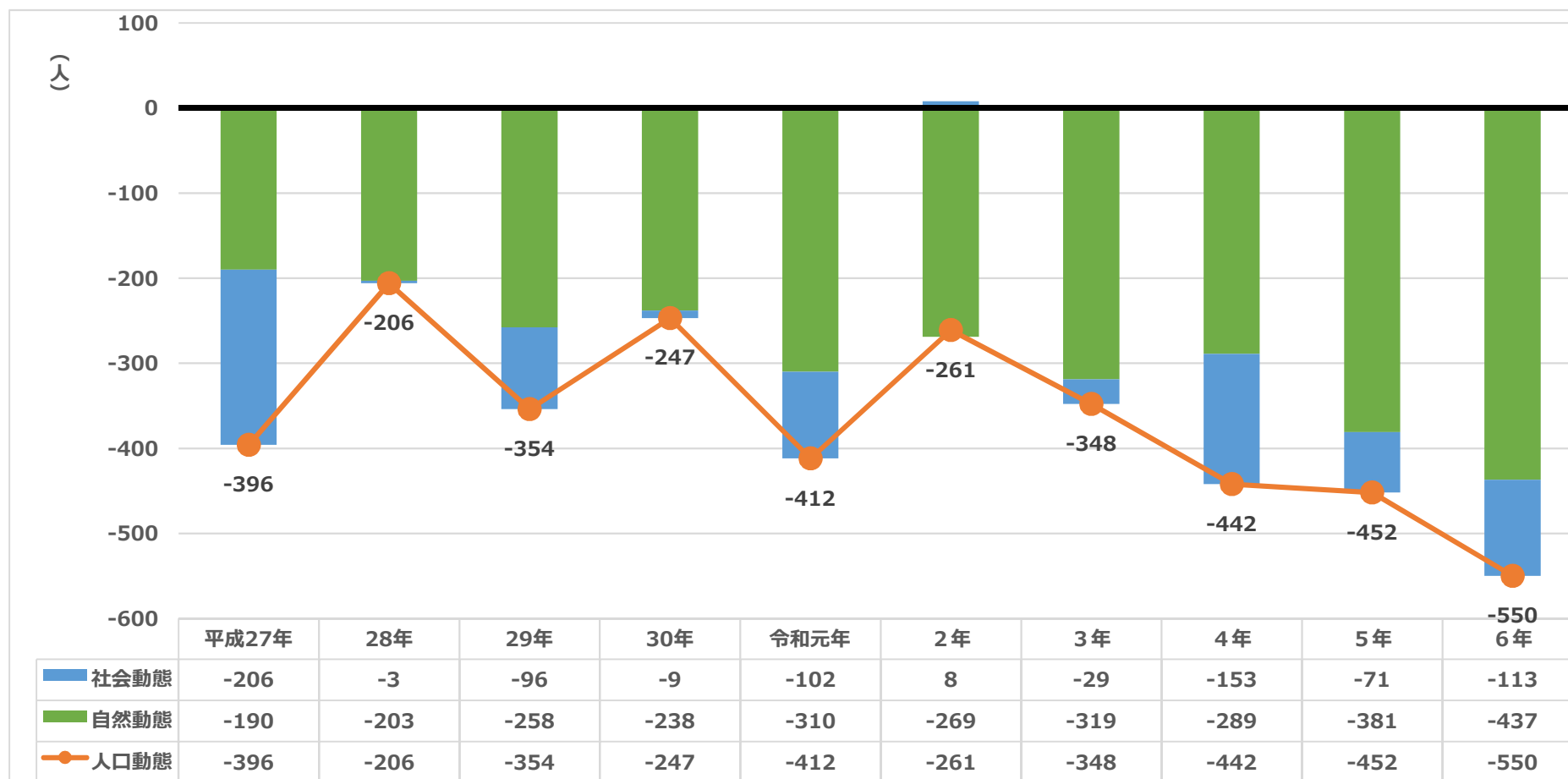
これまでの人口ビジョンの達成状況

引用元：新潟県人口移動調査結果



	平成27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年
実際の人口	40,608	40,402	40,048	39,801	39,389	39,237	38,889	38,447	37,995	37,445
人口ビジョン	40,603	40,385	40,167	39,949	39,731	39,510	38,788	38,488	38,108	37,768
人口ビジョン比	5 ○	17 ○	△ 119 ×	△ 148 ×	△ 342 ×	△ 273 ×	101 ○	△ 41 ×	△ 113 ×	△ 323 ×
社人研推計	40,553	40,247	39,941	39,635	39,329	39,020	38,666	38,303	37,940	37,577
社人研比	55 ○	155 ○	107 ○	166 ○	60 ○	217 ○	223 ○	144 ○	55 ○	△ 132 ×

見附市の人口動態推移



- 少子高齢化の進行により、人口減少は進む
- 特に、自然動態は減少幅が年々大きくなっており、平成27年で△200人であったところ、令和6年には△400人を超え、自然動態の減少幅は2倍近く大きくなる

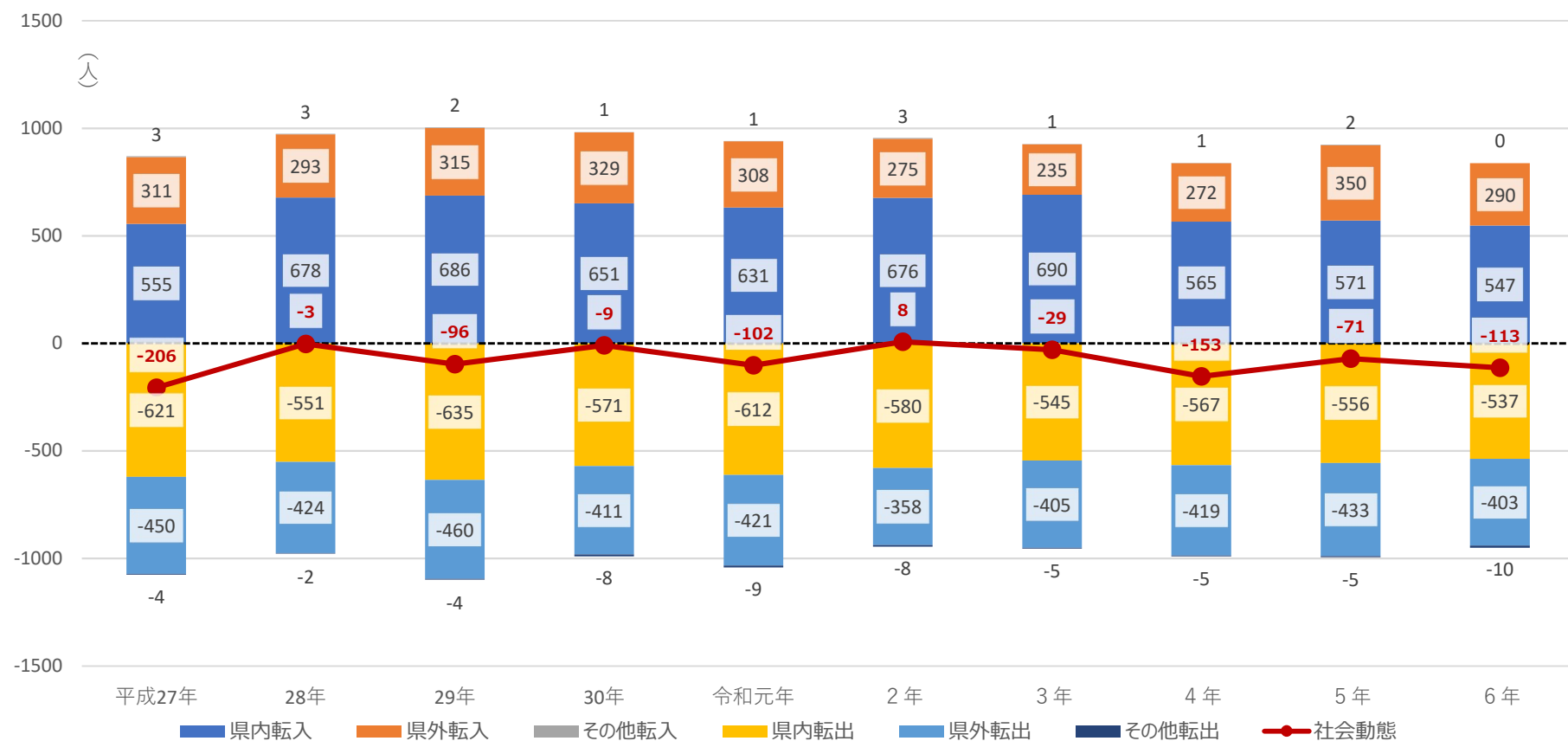
見附市の自然動態の推移



※合計特殊出生率は、各年度の10月頃に前年度の数値を県が公表（令和6年は令和7年10月頃に公表）

- 出生数は下降傾向、死亡数は増加傾向
- 合計特殊出生率は、出生数の推移に連動する形で下降傾向です。合計特殊出生率の下降傾向は国、県と同様の傾向

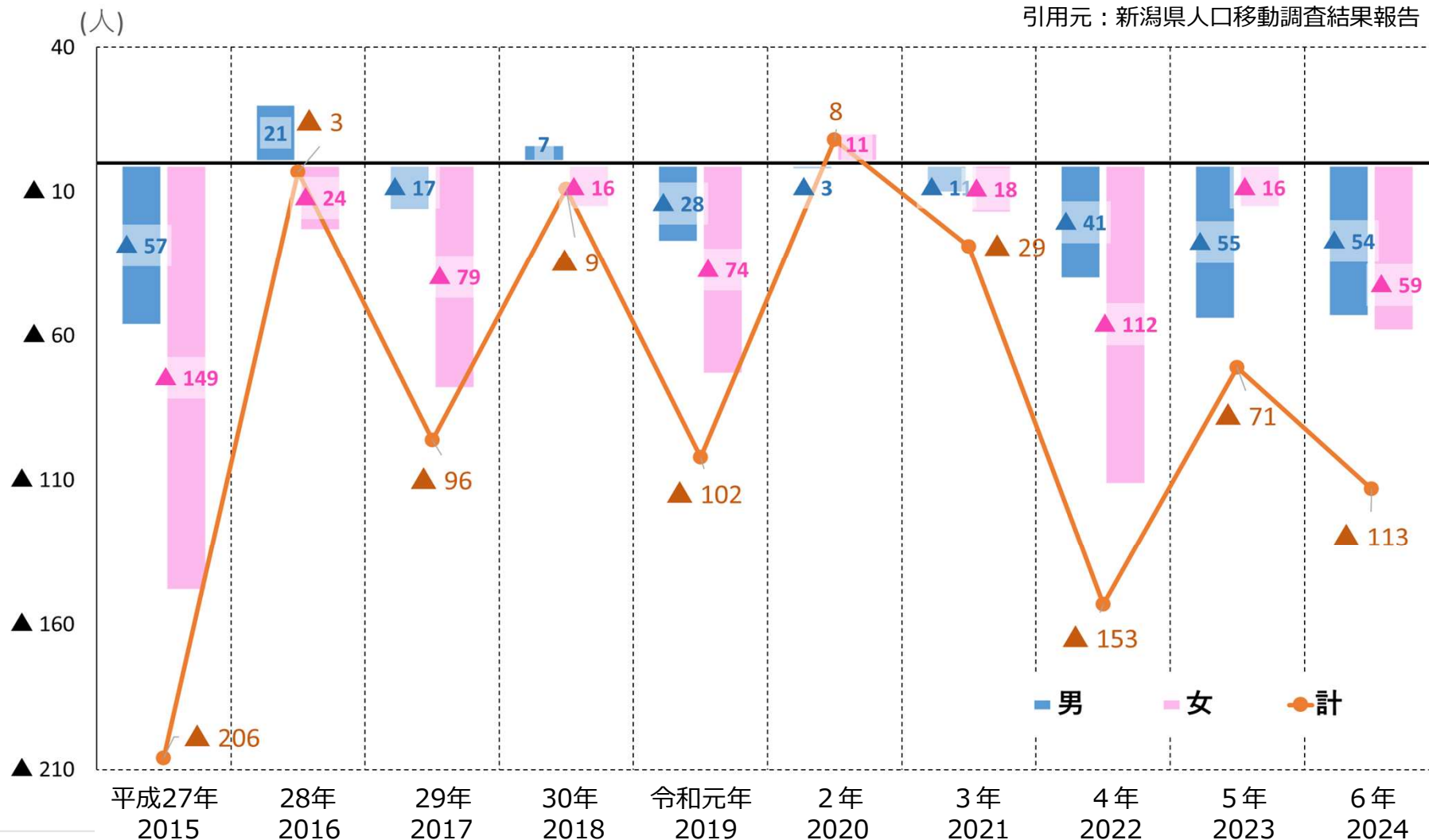
見附市の社会動態の推移



- 平成27年以降の社会動態は0～▲200人程度の間を推移しています。
- また、社会動態（男女別）では、平成27年から累計すると、男性が238人減少、女性が536人減少となっており、女性の方が転出超過の傾向となっています。
- 年齢階級別の人口移動数では、10代後半～20代前半で転出超過が大きくなっており、進学・就職に伴う転出が多いことが推測されます。また、0歳～14歳が転入超過となっていることから、20歳代後半～30歳代の子育て世帯の転入増加が考えられます。

見附市の社会動態の推移（男女別）

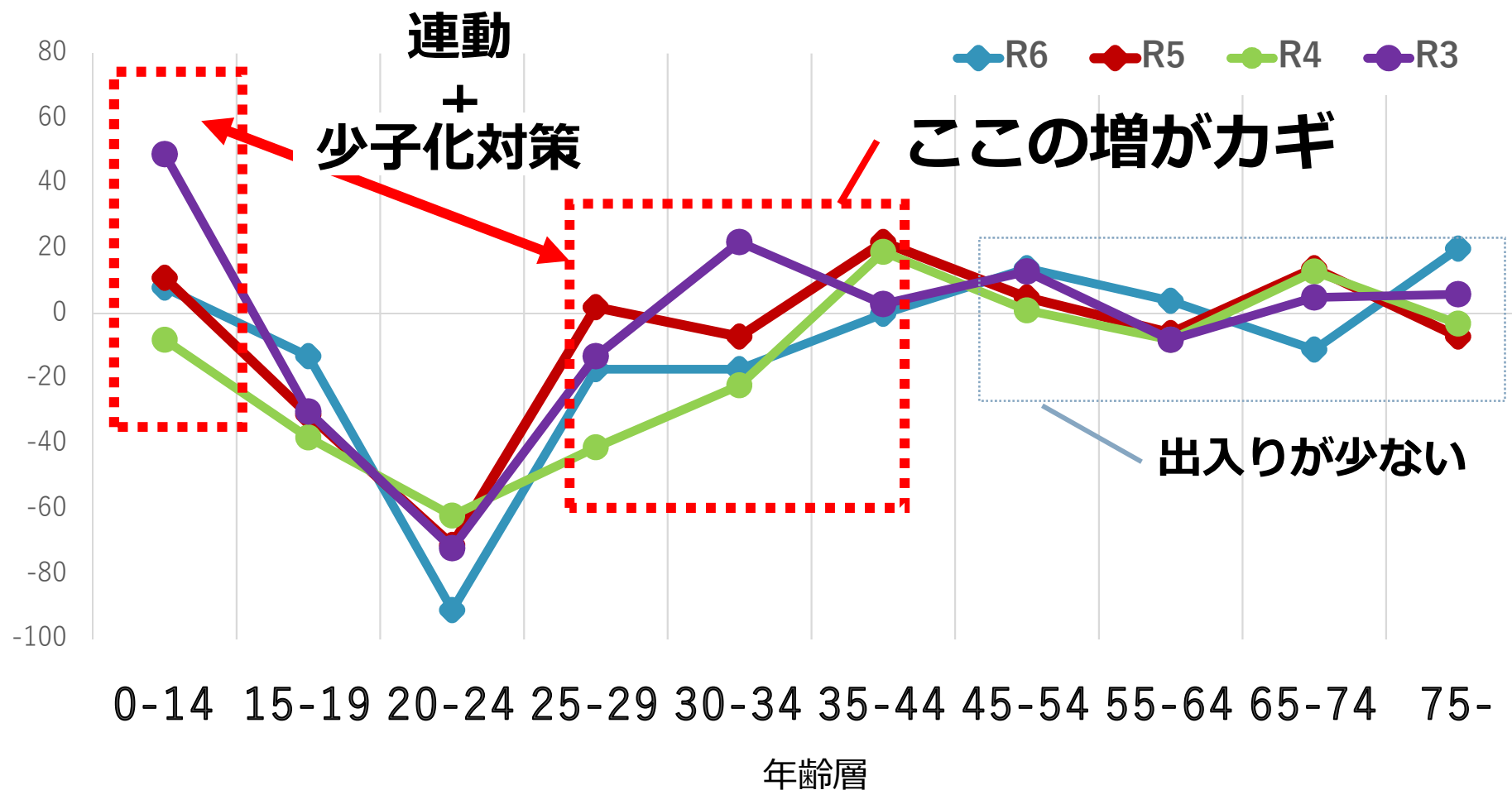
引用元：新潟県人口移動調査結果報告



転出超過数は女性の方が多い → 若者＋女性に選ばれるまちづくりがカギ

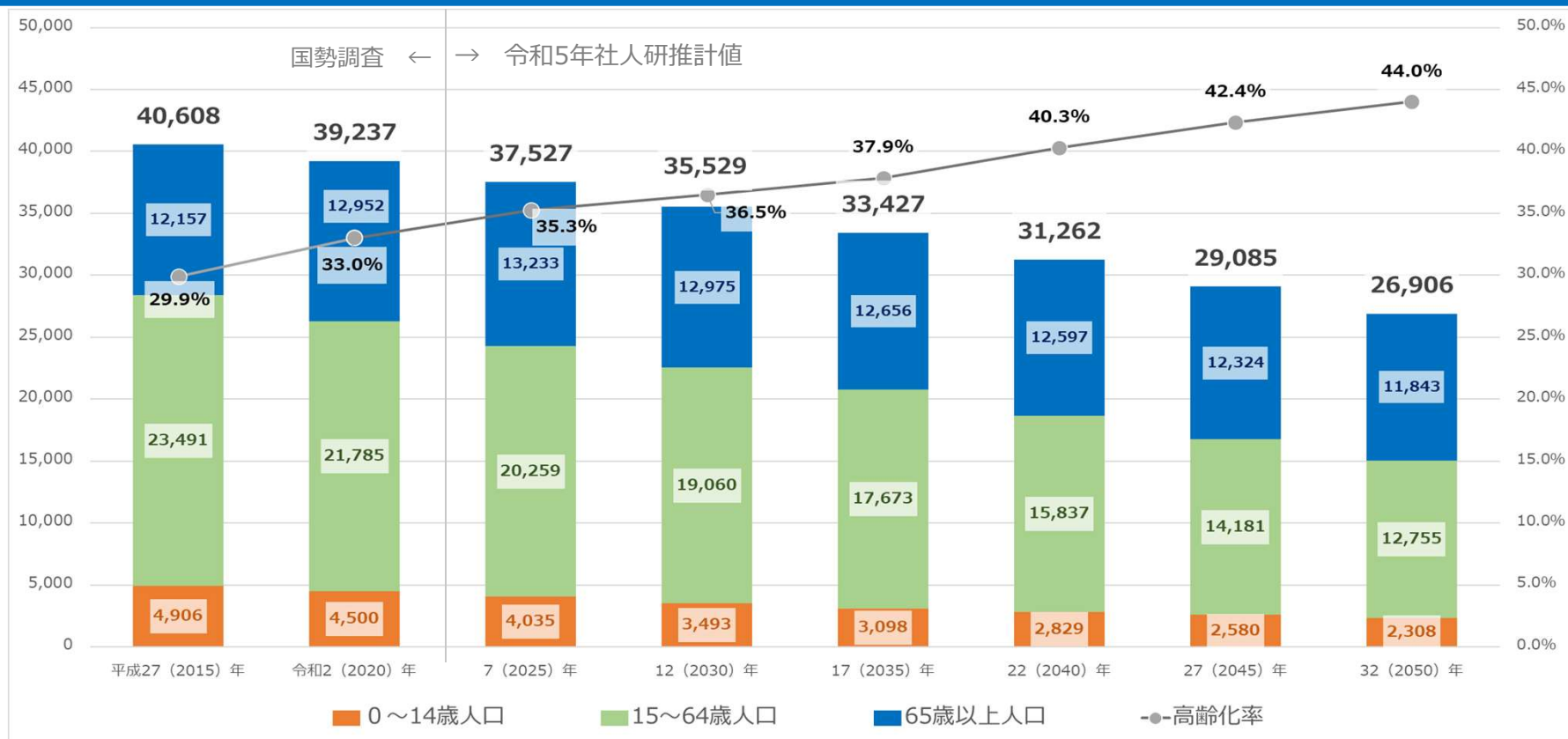
見附市の人口動態推移（年齢階層別）

引用元：新潟県人口移動調査結果（令和6数値は見附市市民税務課集計）



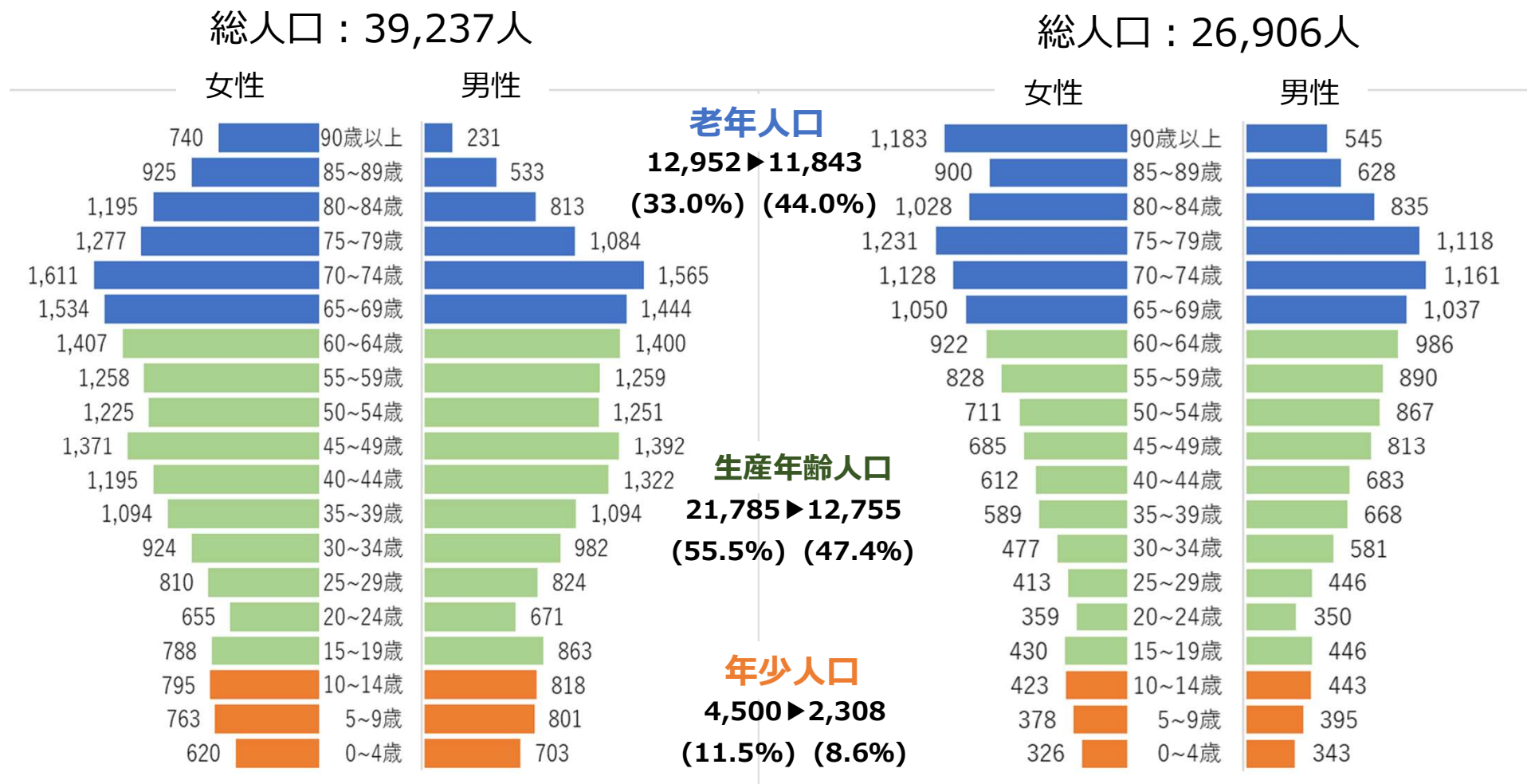
最新の社人研推計（令和5年公表）の分析

最新の社人研推計（R5公表）による見附市人口推計



- 見附市の総人口はこれまで人口ビジョンの最終年だった2040年以降も減少傾向が続く。
- 年少人口（0～14歳）は2020年4,500人から2050年に約2,300人へ減少見込み。
- 生産年齢人口（15～64歳）は2020年約22,000人から2050年に約13,000人へ約9,000人減少。
⇒若年・生産年齢人口の減少は、労働力不足や地域経済、サービス提供、コミュニティ維持に影響
- 老年人口は2025年をピークに横ばい傾向だが、2050年でも約1.2万人が見込まれる。高齢化率は2020年の33%から2050年には44%へ上昇。
⇒医療・介護サービスの需要も相対的に高くなる

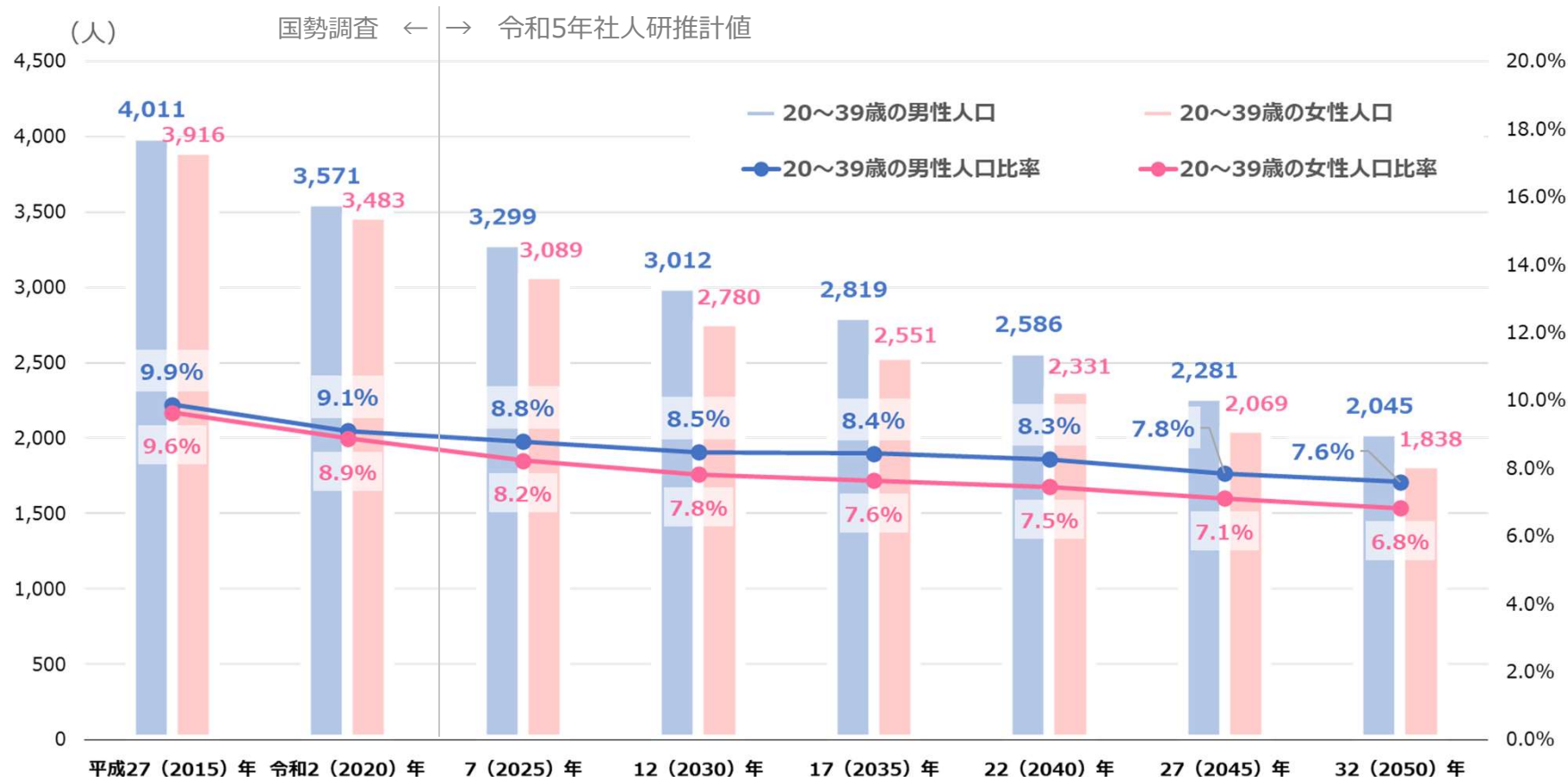
最新の社人研推計（R5公表）による見附市人口推計（人口ピラミッド）



令和2（2020）年
(国勢調査 実績値)

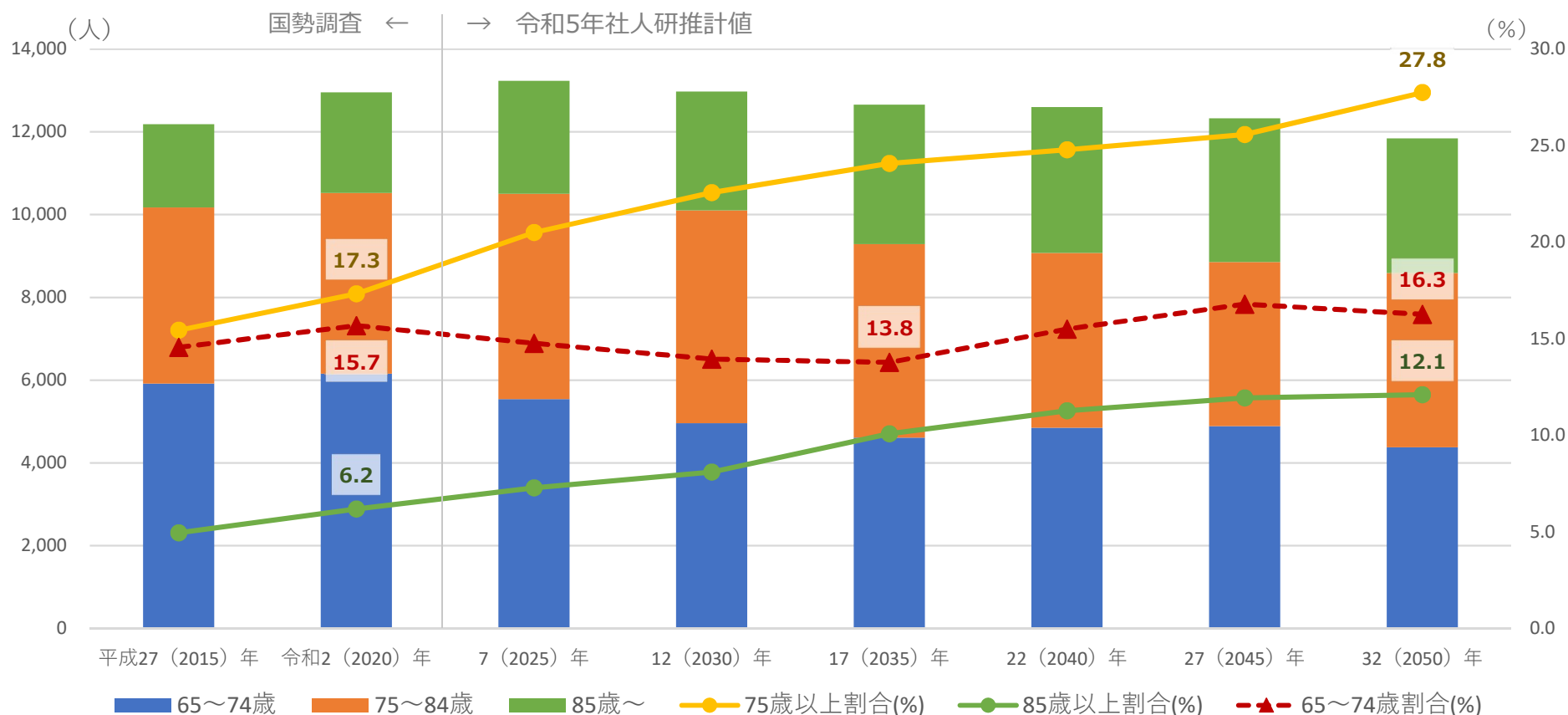
令和32（2050）年
(令和5年社人研 推計値)

見附市の若年層の人口推移（20～39歳・男女別）



- 20～39歳の男・女ともに一貫して人口減少傾向
2020年から2050年までに、男性は約1,500人（約43%）、女性は約1,600人（約46%）減少見込み
- 男女ともに人口減少ペースが続くが、女性の減少幅がやや大きい
2050年時点での女性人口は男性より少なくなり、人口構成の偏りも懸念される。
- 総人口に占める比率も減少
男性比率：2015年9.9% → 2050年7.6% 女性比率：2015年9.6% → 2050年6.8%

見附市の65歳以上の人口推移



- 65歳以上の人口は令和2（2020）年から令和32（2050）年までに約1,100人減少。
- 85歳以上の人口は令和2（2020）年から令和32（2050）年までに約800人増加。
- 75歳以上の割合は令和2（2020）年の17.3%から令和32（2050）年の27.8%となり約10ポイント上昇。
- 85歳以上の割合も令和2（2020）年の6.2%から令和32（2050）年の12.1%となり約6ポイント上昇。
- 65～74歳の人口比率は、令和17（2035）年まで減少傾向が続くが、令和22（2040）年以降は増加に転じる見通し。

市独自の人口の将来展望

(見附市人口ビジョンの見直し)

見附市の人口の将来展望に向けて

第6次総合計画の策定にあわせ、市独自の「人口の将来展望」を算出

- 人口動態を「自然動態」と「社会動態」に分け、それぞれの将来展望を設定
- 「シナリオ1（出生率、社会増減回復パターン（※））」と
「シナリオ2（社人研推計超過目標パターン）」の2段階で構成



市民全体で人口減少問題に対する意識を共有する必要

※「シナリオ1」

人口戦略会議（令和6年1月）に発表した「人口ビジョン2100」における人口定常化シナリオ（2100年に日本総人口8,000万人）及び新潟県人口ビジョン（令和7年3月）を参考としています。

見附市の人口の将来展望（自然動態）

市民の結婚や出産、子育てに関する希望をかなえ、自然動態（合計特殊出生率）を改善

シナリオ1	令和32年（2050年）までに、人口置換水準2.07まで上昇 令和12年（2030年）：1.50 令和17年（2035年）：1.64	人口置換水準2.07（ある死亡の水準の下で、人口が長期的に増えも減りもせずに一定となる出生の水準）を達成
シナリオ2	令和32年（2050年）までに、希望出生率1.79まで上昇 令和12年（2030年）：1.45 令和17年（2035年）：1.53	国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン（令和元年改訂版）」で示す国民希望出生率1.79を達成

人口減少対策の方向性と達成目標

指標名		現状値	令和12年 目標値	令和17年 目標値
出生数 （新潟県人口移動調査）	達成目標	190人 （令和6年）	220人	220人
合計特殊出生率 （新潟県福祉保健年報）	関連目標	1.33 （令和5年）	1.50	1.64

見附市の人口の将来展望（社会動態）

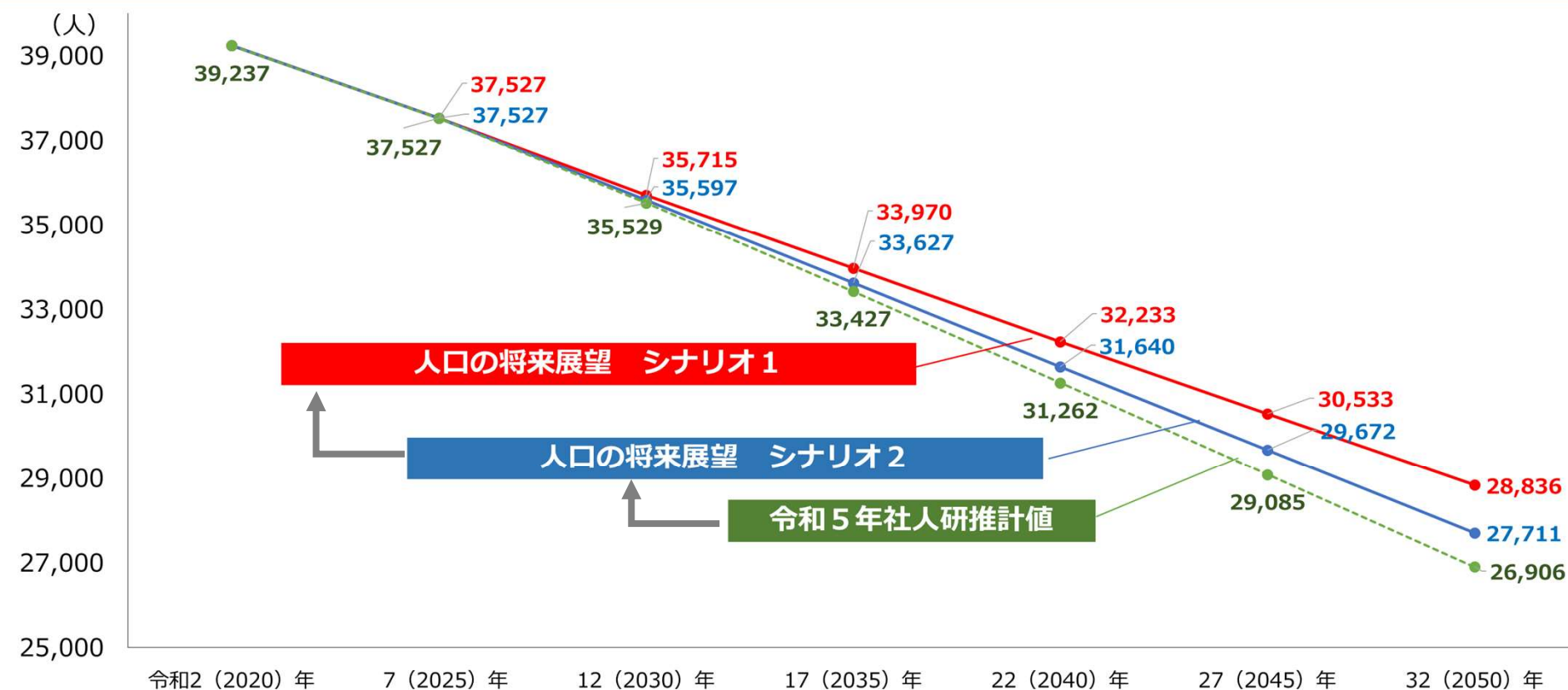
若者が「住み続けたい」「戻ってきたい」「新たに住みたい」と思え、稼げる、暮らせる、子育てできる環境を磨くことで、20～40歳代について、転出抑制と転入促進に取り組み、社会動態（純移動率）を改善

シナリオ1	令和12年までに20～40歳代の純移動率が+1.0%改善し、令和17年までに+2.0%改善し、その後も同程度の純移動率を維持
シナリオ2	令和12年までに20～40歳代の純移動率が+0.5%改善し、令和17年までに+1.0%改善し、その後も同程度の純移動率を維持

人口減少対策の方向性と達成目標

指標名		現状値	令和12年 目標値	令和17年 目標値
30～40歳代の社会動態 (新潟県人口移動調査)	達成目標	▲14人 (令和6年)	+45人	+75人
20歳代の社会動態 (新潟県人口移動調査)	達成目標	▲108人 (令和6年)	▲70人	▲50人

見附市人口の将来展望（令和7年改定）



	現状値	令和12 (2030) 年 目標値	令和17 (2035) 年 目標値	令和32 (2050) 年 最終目標値
シナリオ 1	37,445人 (令和6年)	35,715人 (+186人)	33,970人 (+543人)	28,836人 (+1,930人)
シナリオ 2		35,597人 (+68人)	33,627人 (+200人)	27,711人 (+805人)
【参考】 R5社人研推計値		35,529人	33,427人	26,906人

※カッコ内は、R5年社人研推計値との差

見附市人口ビジョン（令和7年改定）まとめ

人口ビジョンの達成

総合的な施策指標

自然動態

- ・結婚したいという希望を叶え、安心して妊娠・出産や子育てができる環境をつくる必要がある



社会動態

- ・見附の魅力を効果的に発信し、20代の転出抑制、30・40代のUターンを促す必要がある
- ・若者が「住み続けたい」「戻ってきたい」「新たに住みたい」と思え、稼げる、暮らせる、子育てできる環境を磨く必要がある

具体的な施策指標

・
・
・

今回改定の人口ビジョンをもとに
人口減少抑制に向けた各種施策の展開を検討



次回のまちづくり総合審議会にて
第6次総合計画の基本構想（案）の審議